

とんぐい村の こみ・すく通信

令和3年10月11日発行 第13号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

みんなの学校応援団の活動を紹介<その8>

福祉体験授業 車椅子、パラスポーツから



9月2日と17日、更別小学校4年生が社会福祉協議会の野々村さん、眞鍋さん、庄司さん、大津さんに来校いただき、「車椅子」とパラスポーツの「ポッチャ」を体験する「福祉」の授業をしていただきました。

9月2日は車椅子の体験でした。「誰もが住みやすいまちづくり」のために、地域で車椅子を利用している方に対して援助できることがあります。そのためには実際に乗ってみたり、介助したりする体験が大事です。

社会福祉協議会から7台の車椅子を持ち込んでいただき、グループに分かれて体験をしました。まずは、自分の力で車椅子に乗って動く、次に一人が車椅子に乗って後ろの人が押す、最後に段差のある場所で車椅子を前に出したり後ろ向きで降りたりすることの練習をしました。



人を乗せて動かす時は、「動かしますよ」の声かけを。



段差を上がる時は、ステップングレバーを押して。

「車椅子に乗るのは楽しいけど、怖い。」体験をすることによって、乗っている人の

身になって声かけや車椅子を押してあげることを学びました。

17日は、ポッチャ体験でした。パラリンピック後でもあり、実際に競技を見た子どもたちもいたので、パラスポーツへの興味・関心は高かったです。

チームに分かれて、一番先に投げた白いボールにどれだけ近づけることができるかを競いました。チーム全員が投げるのですが、一投ごとに大変盛り上がっていました。



少しでも白いボールの近くへ転がす

子どもたちは「楽しかった。みんなでできる。」とパラスポーツの良さを実感していました。野々村さんからは、十勝のパラスポーツのチームやグループがあることも教えていただきました。

「どんちゃんLC会」から上更小へプレゼント



【山角副会長と上更小児童】贈られたレーザープリンターと共に

9月8日、学校応援団であるどんちゃんLC会の山角副会長が上更別小学校に来校。子どもたちのより良い成長のために役立ててほしいと、学校が希望していた子どもたちが使うレーザープリンター2台を贈呈してくださいました。

☆前身の更別ライオンズクラブ時代は、更別村の子どもたちのために給食の食材費を補助。昨年度組織を新たに「どんちゃんLC会」という名称に。村内小中三校に対して、1年に一校ずつ順番にプレゼントをしてくださるようになりました。